

1 趣旨

本学の交流協定校等における質の高い教育機会の提供を通じ、国際的な視野を備えた優秀な人材を育成するため、本事業を実施する。世界水準の教育・研究環境に直接触れる体験は、学生の国際競争力を高めるのみならず、本学全体の教育研究機能の向上に寄与するものである。

2 目的

派遣学生は、語学研修や専門授業の聴講、異文化環境での学修を「短期留学科目 EG101-103 Global Experience Gateway」の一環として主体的に遂行するものとする。渡航前の準備から、帰国後の成果報告（単位取得）に至る一連のプロセスを通じ、国際社会で活躍するための自己研鑽に励むことが期待される。

3 事業内容

派遣前	短期留学科目 Global Experience Gateway（後期水曜 7, 8 限）の履修 TOEIC Speaking の受験		
派遣先大学	ローズハルマン工科大学 (RHIT)	ワイカト大学ワイカトカレッジ (Waikato)	マレーシア科学大学 (USM)
国名	アメリカ	ニュージーランド	マレーシア
派遣期間	2027 年 3 月 3 週間程度（派遣先によって異なる。派遣日程は後日決定）		
定員	なし		
支援金対象人数	10 名	6 名	6 名
研修内容	コンピュータ理工学の専門科目と英語科目の授業聴講、学生寮生活	語学研修、現地一般家庭でのホームステイ	語学研修、外国人向け共同住宅での滞在
派遣先詳細	派遣先の授業等は、下記 URL（過年度プログラムスケジュール）を参考にすること。 https://drive.google.com/drive/folders/1eOMQupjFdwD5F8qGbVYzH_B330CL91KV?usp=sharing		
帰国後	課題提出 TOEIC Speaking の受験 海外派遣フェア及び海外派遣ウィーク等における成果発表		
単位	2 単位（成績は 2027 年 5 月に決定する）		

4 応募資格

本事業に応募できるのは、以下(1)~(8)をすべて満たす者とする。

- (1) 2027 年 3 月時点で、学部 1~3 年または博士前期課程 1 年に正規生として在学する者
 - ※学部 3 年のうち、オナーズプログラムタイプ B1 及び B2 の認定者は対象外とする
 - ※博士前期課程 1 年のうち、オナーズプログラムタイプ A の認定者は対象外とする
- (2) 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
- (3) 心身ともに健全であり、海外での学業及び生活に支障がないこと
 - ※既往歴や健康状態に不安がある者は、事前に主治医に相談の上、応募前に必ず学生課へ相談し、本学の判断を仰ぐこと
- (4) EG 科目 Global Experience Gateway（後期水曜 7, 8 限）を履修登録し、授業に出席できる者

- (5) 派遣前後に本学指定の TOEIC Speaking を受験できる者
- (6) 帰国後の発表会（海外派遣フェア及び海外派遣ウィーク）等を通して、派遣の成果を本学や地域での国際交流活動に活かすことが確約できること
- (7) 本学が行う広報活動（報告書・写真等の公表）及び危機管理運用（指定の危機管理会社、保険会社、派遣先大学等への必要最小限の個人情報の提供）について、十分理解し同意する者
- (8) 本要項及び誓約書の定め、並びに本学が派遣にあたり提供する指示やオリエンテーションでの指導事項を厳守できる者

5 提出書類

- (1) 申請書
- (2) 計画書（時系列で学習計画を記載したもの）
- (3) 推薦書（本学の教員が作成し、厳封したもの）
- (4) 語学試験成績証明書の写し（2024年4月以降に受験した TOEFL、TOEIC、IELTS、Duolingo 等）
- (5) 個人情報の取り扱いに関する同意書（本人自署）

6 注意事項

希望派遣先大学がローズハルマン工科大学（アメリカ）の場合、採用決定後、予防接種歴がわかる母子手帳のページと自己負担での予防接種、英語の診断書が追加が必要となる。

7 応募方法

学生課国際係（学生ホール2階）に「5 提出書類」を期日までに持参すること。

8 早期期日

2026年6月17日（水）17:00

上記の期日までに提出した者は、本事業への参加意欲が強い者とみなし、採用選考時に加点する。

9 最終期日

2026年7月15日（水）17:00

この期日以降の提出は、原則認めない。

10 選考

書類審査と英語面接の総合評価で派遣学生及び支援金対象者を決定する。

面接は8月7日（金）午後に実施する。

11 結果通知

採用可否に関わらず、各応募者の学内メールアドレス宛に8月中旬以降通知する。後述の「14 費用支援」対象者が否かについても、この時に併せて通知する。

採用が決まった者は、誓約書（本人と保証人の捺印または署名があるもの。保証人は独立の生計を営む成人に限り、本学学生等の第三者は不可）を提出することとする。

12 採用後の流れ

- (1) 派遣前
 - ・短期留学科目 Global Experience Gateway を自身で履修登録し、授業に出席する
 - ・海外旅行保険（付帯海学）及び危機管理保険（J-TAS）加入

- (2) 派遣期間中
 - ・派遣先での学習
 - ・本学からの連絡に対する迅速な応答
- (3) 帰国後
 - ・授業課題の提出
 - ・成果発表

13 費用

本事業に係る全ての費用は、原則として学生本人の自己負担となる。往復航空券や滞在場所は本学が手配するが、支払いは学生が行うこと。

参考：<https://u-aizu.ac.jp/campus/international/AY2025Short.html>

14 費用支援

派遣学生の経済的負担を軽減するため、本学及び外部団体より以下の支援を行う。ただし、各支援金は費用の全額を補填するものではない。

(1) 本学（支援金）

支給形態	給付型（返済不要）		
支援内容	派遣先大学との往復に要する航空運賃（エコノミークラスに限る）		
派遣先大学	ローズハルマン工科大学 (RHIT)	ワイカト大学ワイカトカレッジ (Waikato)	マレーシア科学大学 (USM)
金額	15 万円	12 万円	12 万円
支給人数	10 名	6 名	6 名
支給条件	使用した航空券半券と帰国後の報告書（授業課題）提出		
支給時期	2027 年 4 月下旬		

(2) 日本学生支援機構（JASSO）

希望者は学生課国際係にて受給要件を確認すること。

・月額奨学金

支給形態	給付型（返済不要）		
派遣先大学	ローズハルマン工科大学 (RHIT)	ワイカト大学ワイカトカレッジ (Waikato)	マレーシア科学大学 (USM)
金額	11 万円	9 万円	8 万円
支給人数	8 名	5 名	8 名
支給条件	成績基準を満たすこと、その他諸条件あり		
支給時期	2027 年 3 月下旬		

・渡航支援金

家計基準とその他諸条件を満たせば、派遣先大学にかかわらず 16 万円給付される。

15 採用取消及び派遣中止

募集から派遣期間中において、次のいずれかに該当する事態が生じた場合、採用決定の取消または派遣の中止を行う。

- (1) 応募資格を失ったとき
- (2) 応募資格及び提出書類に虚偽が発見されたとき
- (3) 派遣前の準備等（授業出席、書類提出、支払い等）を怠ったと判断されたとき

- (4) 国内外の情勢等により、派遣を中止せざるを得ない事態になったとき
- (5) 派遣期間中、勉学、健康、生活等の面で不都合があったとき
- (6) 自己都合で採用を辞退するとき
- (7) その他、本学が派遣学生として不相当と判断したとき

16 スケジュール

表のとおりだが、変更となる場合がある。

5月22日(金)	応募開始
6月17日(水)	早期期日 (17:00 厳守)
7月15日(水)	最終期日 (17:00 厳守)
8月7日(金)	英語面接 (午後)
8月14日(金)	学内メールにて採用結果通知
8月31日(月)	履修登録開始
10月7日(水) - 2月3日(水)	授業 (リスク・危機管理オリエンテーション 含む)
2月初旬	TOEIC Speaking 受験
2月末- 3月	渡航
3月末	帰国 TOEIC Speaking 受験 課題提出
4月中旬	海外派遣フェア及び海外派遣ウィークにおけ る成果発表
5月初旬	成績確定

17 問合せ先

学生ホール 2 階 学生課国際係 i-sad@u-aizu. ac. jp